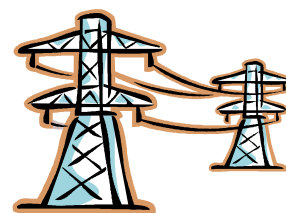


# § 冬の節電について §

～無理のない範囲で節電にご協力を～



東日本大震災により原子力発電所や火力発電所が被災し、7月には新潟・福島両県での豪雨により水力発電所が被害（約100万kw）を受け、現在も電力が不足しております。

家電製品の設定や使用時間を変えるなど、節電の取組みをお願いいたします。

## ● 夏の停電は回避

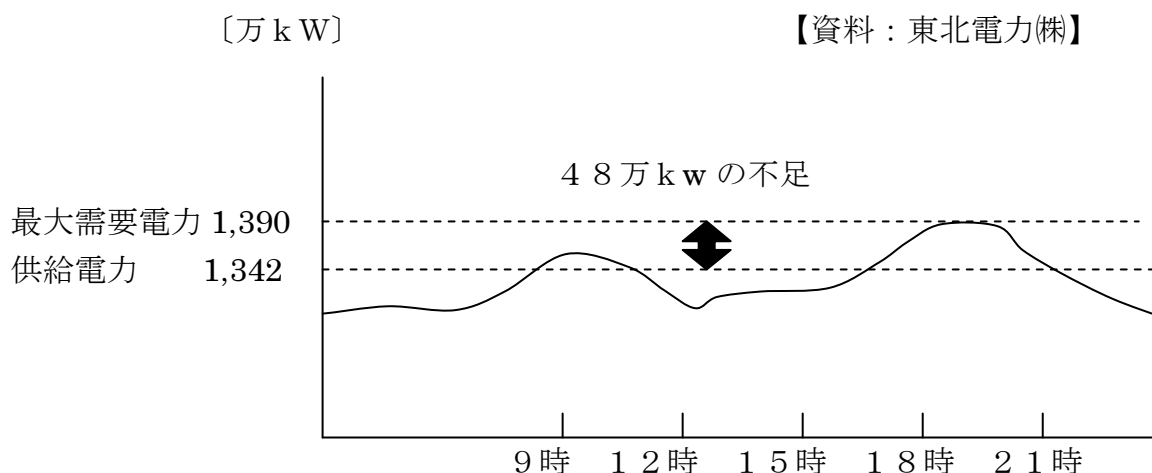
7月～9月の東北電力㈱花北営業所管内の電気使用量（大口電力を除く）は、昨年と比べて、7月が8.1%、8月が14.2%、9月が13.4%減少しました。

## ● 冬の電力需給

東北電力㈱では、東京電力㈱や北海道電力㈱からの融通を最大限活用するとしておりますが、来年1月の電力予測を供給1,342万kwに対し、最大需要が1,390万kwとして48万kwの電力不足を予想しております。

## ● 電気が一番多く使われる時間帯は特に節電を！

夏は気温の上がる午後2時頃に最も不足しましたが、冬は朝から夜まで不足する時間帯が長くなり、午後6～9時頃が最も不足いたします。



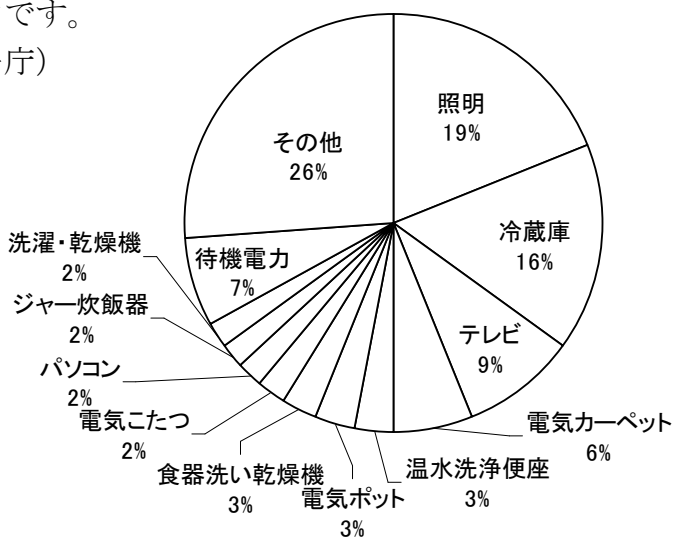
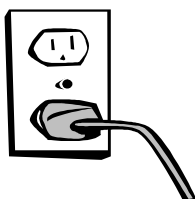
● **主な家電の電力消費**

右のグラフは通常、ガス・石油ストーブ等を使用される家庭における冬の午後7時頃の消費電力です。

(資料：資源エネルギー庁)

～ **一日の中で午後6時頃から午後9時頃までが家庭のピークになります。**

**特にこの時間帯には余分な電気は使わないように心がけましょう。～**



節電内容	
電気こたつ	敷き布団、かけ布団に毛布などを上掛けする。 (約15%の削減)
照明	不要な照明をできるだけ消す。LED照明に切り替える。 (約6%の削減)
テレビ	省エネモードに設定する。必要な時以外は消す。 (使用時間2/3で約3%の削減)
冷蔵庫	庫内の温度の設定を「弱」に変更する。食品を詰め込まない。 (約2%の削減)
待機電力	使用していない電化製品のプラグを抜く。 (約2%の削減)
温水洗浄便座	便座温度・温水の設定温度を下げる。使用していない時はふたを閉める。
エアコン	重ね着などして室温20℃を心がける。 (通常エアコンを使用し、設定を2度下げた場合約7%の削減)
ファンヒーター	ファン(羽根)の付近にたまったほこりを掃除する。
電気カーペット	断熱マットなどを下に敷く。

ほかにも窓ガラスに保温材を貼る・カーテンを二重にするなど、ご家庭の実情に合わせて工夫・実行しましょう

花巻市役所 生活福祉部 生活環境課 環境計画係  
電話 (24) 2111 内線 255